



秋空の下、数千本のヒマワリが姫路市大塩町で満開になっている＝写真、全日写連田村幸雄さん撮影。11日は湿度が低く、秋の気配。青空に黄色い花が映えて見えた。

同町汐咲1丁目にある井野病院の駐車場裏と約500㍍離れた市立大的中学校北側の2カ所計約3500平方㍍に植えられている。同病院職員らと同校の生徒や地元自治会の人たちが6月に種をまき、8月末ごろから

秋の太陽 さんさん

咲き始めた。同病院の毛利令江(よしえ)・総務課長は「夏は過ぎつつあるけれど、ようやくヒマワリが咲いてうれしい。多くの人に見てもらえれば」と話す。

神戸海洋気象台によると、11日の近畿地方は停滞前線が南下した影響で比較的湿度が低かった。それでも姫路市の最低気温は19.7度で、平年より0.1度低いだけだった。